

DBI-HOKKAIDO 日本政策投資銀行 北海道支店

1 . 北海道経済における民間設備投資の特色

2 . 民間設備投資の方向性

3 . 北海道経済の自立と民間設備投資

4 ( 1 ) 北海道「経済構造改革の展開方策

( 2 ) 経済自立の考え方

( 3 ) 民間設備投資の供給能力効果

( 4 ) 基盤整備の方針

( 5 ) P F I

# ( 1 ) 北海道「経済構造改革の展開方策」

## ● 民間投資の活発化

公的投資に代わる需要を地域の中で創出するために、産業の新たな展を活発化して、設備投資や研究開発投資などの民間投資を増加させる。

## ● 雇用の維持と創出

地域における新たな雇用機会を創出するなど、雇用と所得の安定、増加を実現することによって、消費と住宅投資の安定、拡大を図る。

## ● 域際収支の改善

北海道への資金流入を確保するためにも、産業の市場競争力を高め、道外への財・サービスの移輸出増大を図る。

## ● 生活環境の充実に向けた投資の拡大

オフィス環境、情報環境、住環境、交通環境、レクリエーション環境など、快適な事業環境、生活環境の整備を進める

## ( 2 ) 経済自立の考え方

- 道内総生産 = 民間消費 + 民間投資 + 財政支出  
+ 移輸出 - 移輸入
- 道内総生産 = 民間消費 + 民間貯蓄 + 税金
- ( 財政支出 - 税金 ) = ( 民間貯蓄 - 民間投資  
- ( 移輸出 - 移輸入 )
- 財政純受益 = 貯蓄投資収支 - 域際収

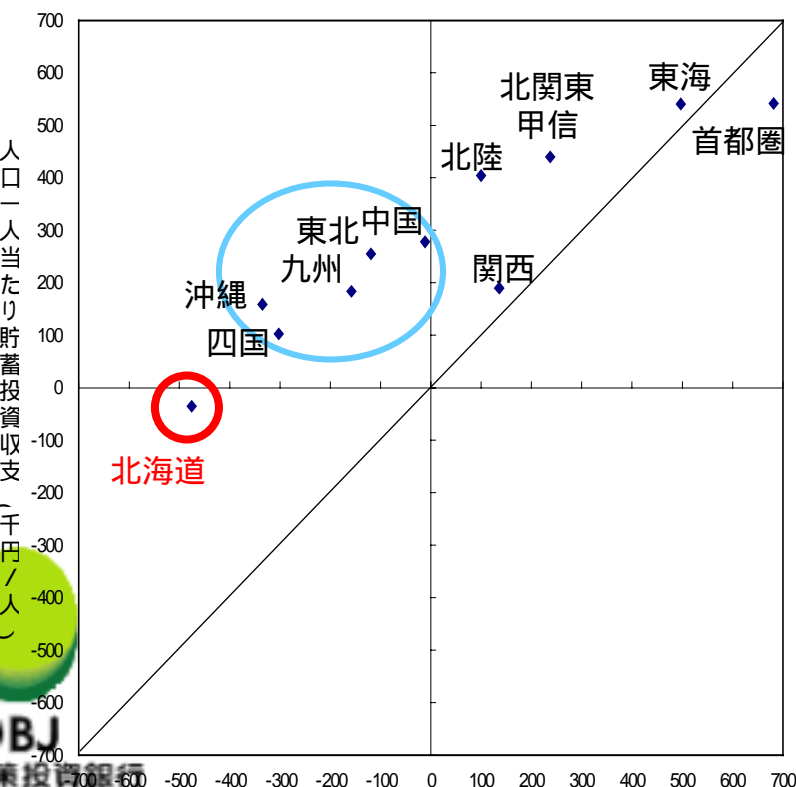
# (2) 経済自立の考え方

## 財政純受益、域際収支、財政純受益の関係

### 財政純受益

### = 貯蓄投資収支 - 域際収支

貯蓄投資収支 域際収支と財政純受益の関係(9年度)



財政純受益 > 0 (受益 > 負担)			
類型	パターン( ) 「貯蓄超過・移輸入超過型」	パターン( ) 「貯蓄超過型」	パターン( ) 「移輸入超過型」
要因	貯蓄投資収支: + 域際収支: - <一般論>	貯蓄投資収支: + 域際収支: + 貯蓄投資収支 > 域際収支	貯蓄投資収支: - 域際収支: - 貯蓄投資収支 > 域際収支
グラフ位置	第2象限	第1象限(45°線上部)	第3象限(45°線下部)
都道府県名	東北、中国、四国、九州、 沖縄 (5地域)	北関東甲信、北陸、東海、 関西 (4地域)	北海道 (1地域)

財政純受益 < 0 (受益 < 負担)			
類型	パターン( ) 「投資超過・移輸出超過型」	パターン( ) 「移輸出超過型」	パターン( ) 「投資超過型」
要因	貯蓄投資収支: - 域際収支: + <一般論>	貯蓄投資収支: + 域際収支: + 貯蓄投資収支 < 域際収支	貯蓄投資収支: - 域際収支: - 貯蓄投資収支 < 域際収支
グラフ位置	第4象限	第1象限(45°線下部)	第3象限(45°線上部)
都道府県名	-	首都圏 (1地域)	-

出典: 「地域政策研究 地域の財政依存構造」  
(2000年日本政策投資銀行)

### ( 3 ) 民間設備投資の供給能力効果

#### • 貯蓄投資収支 - 域際収支

- 短期的需要拡大効果  
貯蓄投資収支  
= 民間貯蓄 - 民間投資

民間投資の増加により、貯蓄投資収支のマイナスが拡大する。

- 生産誘発効果  
域際収支  
= 移輸出 - 移輸入

設備投資により産業集積が進展し、長期的には移輸出を増加させ、域際収支をプラスに転じる。

## (4) 基盤整備の方針 ハードからソフトへ

- 産業基盤整備

- 人材育成環境・起業環境の整備

- 法的整備  
税制  
補助金  
金融支援

- 生活基盤整備  
魅力ある生活空間の整備

- クラスター形成  
人材・技術・ノウハウの地域ネットワーク醸成

## (4) 基盤整備の方針

### 「産業基盤整備」から「生活基盤整備」へ

(単位：兆円)

	産業基盤資本ストック			生活基盤資本ストック		
	最適値	実績値	充足率	最適値	実績値	充足率
地方圏	166	147	89%	156	62	39%
大都市圏	158	86	54%	149	82	55%
全国	324	233	72%	306	144	47%

1) 社会資本ストックの最適値とは、Arrow-Kurzの資本蓄積に関する最適性の定義に基づき、社会資本ストックの限界生産力が民間資本ストックの限界生産力と等しくなる社会資本ストック水準をいう。

2) 地域区分は以下の通り

大都市圏：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県

地方圏：大都市圏以外の都道府県

出典：「地域・目的別社会資本ストックの経済効果」（98年 日本開発銀行設備投資研

・ 地方圏においては、生活基盤資本ストックが不足



・ 「産業基盤整備」から「生活基盤整備」へ

## ( 4 ) 基盤整備の方針

「産業立地政策」から「クラスター形成支援政策」へ

< 従来 >

地域産業政策

= 産業立地（誘致）政策

< 今後 >

地域産業政策

= 起業環境整備

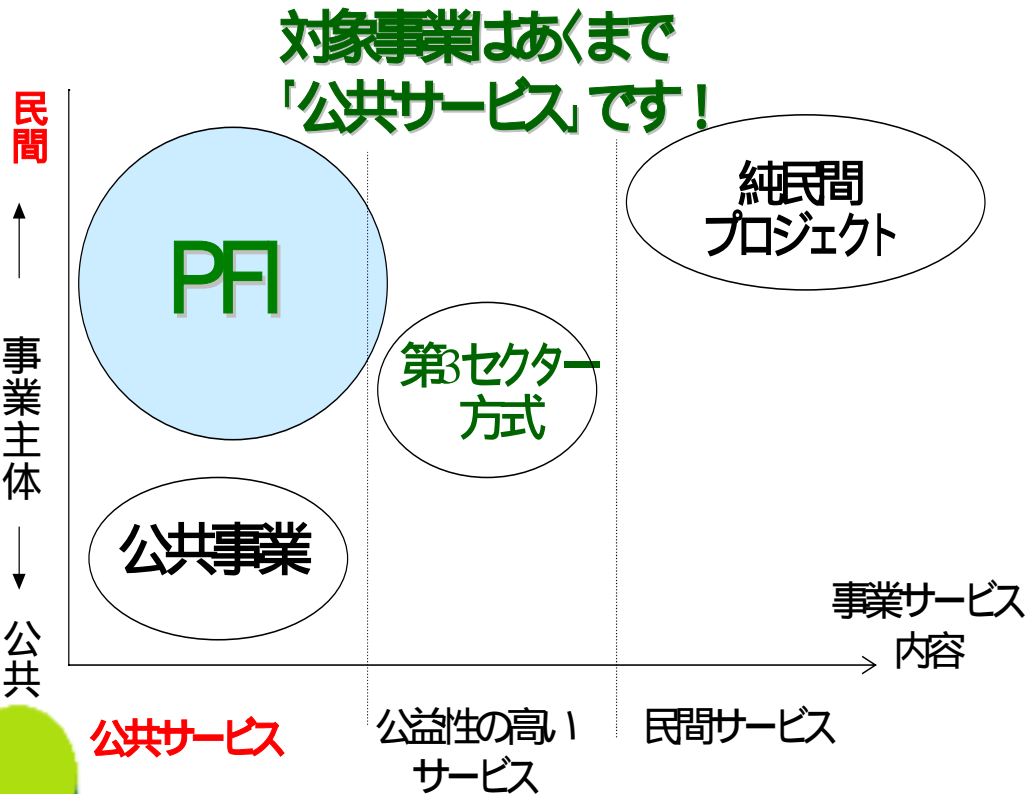
= クラスター（群）での  
地域産業協働支援

< 効果 >

人材・技術・ノウハウの  
相互交流醸成  
域外ネットワークの強化



# (5) PFI PFIの考え方



- 民間企業ノウハウ導入



- 公共負担削減
- 公共サービスの向上

# (5) PFI PFIでやる？やらない？

## (従来方式の公共の財政負担)

## (PFI方式の財政負担)

工事費、運営費  
などコスト増加の  
リスク

リスク

支払利息

運営費

建設費

A

B

ここがVFM

VFMが出れば、PFIでやる価値があります！

消費税  
資産税  
法人税  
配当

支払利息

運営費

建設費

財政負担軽減額の一部から民間利益捻出

公共からPFI事業者への支払額

(リスク分担後価格)  
建設費増加、  
完成遅延、  
運営費増加、  
維持費用変動 等

## ( 5 ) P F I 官民協調の仕組

ただ「造る」のではなく、どうやって「**運営する**」か？を考えるのがPFI事業

ライフサイクルコスト(LCC)を効率化してVFMを出す

長い事業期間に困ったこと(プラスの場合もありますが)が起きたときの分担を**あらかじめ**官民で決めておく

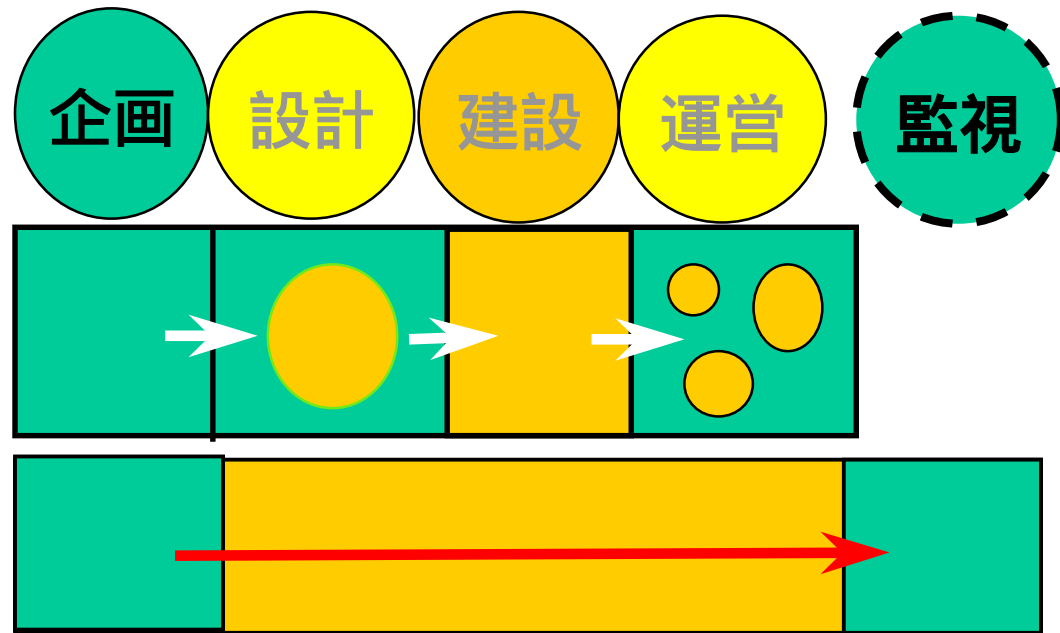
リスクの官民分担を事前に明確化(契約書)

リスクを民間が分担するからには、当然それに応じたメリット(利益)も必要です

適正な事業利益が見込めないとファイナンスが付かない

**これら3つは互いに関連しています！**

# ( 5 ) P F I 効率的な運営とは？



従来型  
公共事業

建設費、運営費  
の節減を考えた  
設計など総合的  
な効率化を検討

P F I

設計・建設・運営を一体的に民間に委託することで効果を発揮  
 企画（何をサービスするか）と成果の監視が行政の重要任務  
 新規参入が可能となる民間事業者にとっては従前とは異なる技  
 術の活用やコスト一貫管理などによって効率化

# ( 5 ) P F I 官民で分担するリスク

## 民間が分担する リスク

- 設計・建設リスク  
(価格、工期、質)
- 運営リスク  
(水準、維持運営費)
- 投資リスク
- 資金調達リスク

## 行政が分担する リスク

- ◆ 行政策定の計画リスク
- ◆ 特定の法律・制度変更
- ◆ 関連公共事業整備リスク
- ◆ 公共による料金改定リスク

## 交渉マターとなる リスク

- 用地買収リスク
- 住民反対等リスク
- 利用量リスク
- 技術進歩リスク
- 残余価値リスク
- 天災等の不可抗力

関係者間でも分担  
建設会社、運営会社  
保険会社、金融機関  
投資家等